



NPOケアセンター絆

「みえさんちの家」だより

■ はじめての家族会は有意義でした



「みえさんちの家」は今年で5周年を迎えました。それを記念して、11月2日(日)に家族会を開催しました。初めてのことで、みなさん来てくださるかとお気をもみましたが、利用者さんを含めて、7家族13名の方が参加してくださいました。職員や役員も参加しました。

自己紹介をしていただき、その中で、お家での様子や、お困りのことを話していただきました。利用者さんは、別室で職員と一緒にお話をしたり、手作業をして過ごしました。

岡本副理事長の司会と、日常行っている体操指導もあって、楽しい交流となりました。最後に、職員も一緒に、みんなで食事をしてなごやかに過ごしました。

もう少し時間をとって、役に立つお話を聞いたり、何か楽しい催し物をしたらどうか等の意見も出されています。毎年行ってほしいとの希望も多くあるので、来年も検討したいと思えます。

お忙しい中、参加くださいました皆様有り難うございました。

理事長：塩見元子

(写真は岡本さんに合わせて体操などする家族会のようす)

■ 瀬戸町の文化祭に出品しました (11月14~16日)

今年も瀬戸町の文化祭に、「みえさんちの家」利用者さんががんばって作った、日頃の作品を出品しました。

一つは、11月のカレンダーです。それぞれが一枚ずつ自分らしく仕上げました。(写真の左側)

二つめは、柿の実がたわわに実った枝の下を、江戸絵巻風の女中らが歩いている姿を、貼り絵や塗り絵で仕上げました。歩いている様子が、まるで大河ドラマの篤姫のようですねと声も聞こえて来ました。(写真の右側)

三つ目は、段ボールでつくったくず入れや花台でした。(写真の手前の机の上のもの)

「みえさんちの家」の作品はなかなか良かったよと大勢の方から声をかけていただきました。

